2012年、今年こそは未来を信じられる年になってほしいものですね。

# 竹上内科クリニックニュース

2012年1月

## さあ2012年がやってきました。昨年は日本という国家の闇の部分が国民に見えてきた年だったと思います。

昨年を振り返ると、一にも二にも東北の大震災、大津波、そして福島原発の大事故という未曾有の大惨事に触れない訳にはまいりません。まだ復興などとんでもない、という状況が続いています。多くの被災者は放射能に汚染され続けています。未来など語れません。日々、生きて行くことに精一杯です。

私も昨年１月に父を、そして４月には母までも亡くし、かつてない喪失感、空虚さを体験しました。目に見えない心の支えが吹き飛び、この年にして初めて自立することの厳しさを肌で感じました。

京都は、そして世間は案外狭いですね。医師として自分の力でそれなりに頑張ってキャリアを積んで今の私があるとは思うのですが、今になって両親がこれまで自分を支えてくれたことを実感します。両親が長年かけて培って来た人脈あるいは絆（きずな）といったものは、実は私の生活に多大な影響を与えてくれています。もっと感謝を伝えておくべきでした。まもなく一周忌が巡って来ます。反省の心、感謝の心はこれからも持ち続けなければならないと自戒しています。

新年早々、暗い話で申し訳ありませんが、もう少しだけお付き合い下さい。原発の話ですが、皆様ご存知かと思いますが、政府や東電が「冷温停止状態」を達成しただの「ステップ２が完了した」だのと発表していることは、すべて大ウソであります。下手をすればまた核爆発が起こって大量の放射能がばらまかれるかもしれません。極めて危険な状態がまだ何年も続きます。核燃料がメルトダウンしてどこまで行ったかも全く分かっていません。はっきりしているのはまだ大量の核燃料が残っていて、それを取り出すことも移動させることもできないということです。フリージャーナリスト上杉隆さんが、昨年末にジャーナリスト休業宣言をしましたが、今年は密室談合記者クラブメディア（新聞やテレビ）が隠し続けた原発の真実を、少しずつ週刊誌その他の媒体に発表してゆくそうです。上杉リークスということですね。すでに正月号の週刊文春、週刊ポストなどに出ていますね。できれば皆様インターネットを見る環境を整備されて、自由報道協会の「The News」とか、「阿修羅掲示板」、「The Journal」、「ダイヤモンド・オンライン」、あるいは上杉隆、岩上安身のTwitterなど御覧になることを勧めます。

今年も政治は小沢一郎氏を中心に動くことは間違いないようですね。小沢氏が総理になったら甘い汁を吸えなくなるマスゴミ（新聞・テレビ）はバカのひとつ覚えのように小沢批判を続けるでしょう。しかし陸山会の裁判では、政治資金の記載には全く違法性がないと会計の専門家が証言し、取り調べの検事はやはりストーリーに沿って調書をねつ造した疑いが濃厚となりました

食の安全とは何か？　とても難しい問題ですね。放射能に汚染された地域からの食物（農作物も魚も肉も）は、よほど丁寧に検査されてなければ安全とは言えません。

枝野の有名なことば「直ちに健康に影響があるレベルではない」は確かにそうではありますが、放射能は長年消えません。むしろ蓄積します。いわば発ガン物質を少しずつ食べる格好になります。困ったことにガンだけでなく、心筋梗塞、脳梗塞、感染症なども起こしやすくなり、本当のリスクはわかりません。しかし「証明されていないから安全」という理屈は通りません。低濃度被爆の危険性はついにあのウソつきNHKですら報道し始めました。当面はなるべく西の産地を選ぶことが自己防衛です。汚染はますます拡大します。これ、事実です。安全神話は信じない。

おかげさまで６周年。今年も初心を忘れず頑張ります。なお、１月の診療はカレンダー通りです。恒例の《ひな祭りコンサート》は２月末か３月初旬開催の見込み。

一介の医師である私が政治や社会問題を話すことに違和感を感じる方もおられるでしょう。私は勤務医時代、診療報酬改定の度に医療費削減の理不尽さを実感し、開業と同時にブログに意見を書き始め、ネット情報など見るようになりました。医療崩壊の原因を調べると、政治行政から治さなきゃダメ、という結論になりました。だから政権交代を願いました。そして菅と野田に絶望しました。書き続けるのは、私の世代の責任だと思っています。

＜竹上内科クリニックです！＞●神経内科が専門で、主に脳卒中、高齢者の医療を担当して来ました。長年、研修医の教育や救急にも携わり、内科全般についてある程度の対応は出来ると思います。専門的治療を必要とする場合は、府立医大、第一日赤、第二日赤、社会保険京都病院、西陣病院などに相談出来る医師が多数います。責任をもって紹介致します。●往診、在宅医療については時間の許す範囲で対応します。寝たきりの患者様、胃瘻の患者様でも病院での長い経験を生かせると思います。まずは、御相談下さい。

昨年は12月にインフルエンザの世ぼ追う接種を希望される方が結構多かったのですが、とうとう流行しませんでしたね。市内のあちこちで単発的には出ましたし、西の方で学級閉鎖になった学校もありましたがこの辺りでは全然といっていいほどでした。当院では年末についに１例だけA型陽性の患者さんがいらっしゃいました（大人です）。年末年始は人の移動が激しいので、もしかするとこれから流行するかもしれません。うがいは大切です。そして発熱したらどうぞこちらへご相談下さい。

## 重要なお知らせ

### １．エコーの検査日

1月11日（水）　午前９時～
1月25日（水）　午後３時～
いずれもエコー専門の優秀な技師さんが来てくれます

### ２．夜間休日の対応

急病のときは救急病院へ。上京区なら社会保険京都病院、西陣病院、第二日赤など。また、府立医大病院、第一日赤も可。　ご相談は、クリニック(211-3830)へ電話し、用件・お名前・電話番号を吹き込んで下さい。折り返し、当方から電話させていただきます。５分以内に連絡がなければ、竹上の自宅(253-3292)へお電話下さい。それでも連絡がつかないときは、申し訳ありませんが上記救急病院へお願い致します。

### ３．お車で来院の方へ

**当院には駐車場がございません。出町地下駐車場などもよりの駐車場をご利用下さい。**

院長の妻（眞文：まあや）より
12月23日のXmasコンサートに大勢お越し頂き有難うございました。とても楽しいひとときを過ごすことができました。ご出演の皆様には心より感謝です。ただ、主人はギター伴奏の出来が不満で不機嫌？でしたのできっと次回は頑張るんじゃないでしょうかね？　次回は３月ひな祭り頃です。お楽しみに♪～

＜ホームページ＆ブログ＞
１）ホームページはMyClinic（マイクリニック）という医療機関検索サイトにあります。
http://www.myclinic.ne.jp/takegami/
京都シティどっとこむにも。　http://www.kyotocity.com/takegami/
２）ケータイならiタウンページにも。http://nttbj.itp.ne.jp/0752113830/index.html
２）そして、私（DrTakechan）が好き勝手に思うことを書いているブログは、
http//blog.m3.com/DrTakechan　です。12月末通算494万アクセスに達しました！

**■2012年1月（正月）の歳時記■**

1～3　初詣　八坂神社、平安神宮、北野天満宮、下鴨神社、伏見稲荷、その他
1～3　皇服茶　六波羅蜜寺
1～16　初護摩　狸谷不動院
2～4　筆始祭・天満書　北野天満宮
2～4　二条城特別公開（1/7放魔術公開）
3　かるた始め式　八坂神社
4　蹴鞠(けまり)始め　下鴨神社
5　新年竟宴祭　上賀茂神社
5　大山祭　伏見稲荷大社
7　白馬奏覧神事　上賀茂神社
7　七種神事(七草粥)　御香宮神社
7　先斗町・祇園甲部始業式　各歌舞練場
6～8　京都骨董珍品展　パルスプラザ
8～12　十日ゑびす　ゑびす神社
8～14　御修法　東寺
8　因幡薬師の手作り市
9　上七件始業式　北野会館
9～10　祇園のえべっさん　八坂神社
9　成年祭　伏見稲荷大社
9　左義長神事　新熊野神社
8　出初式　京都会館前
12　奉射祭　伏見稲荷大社
～13　日展　京都市美術館
14　裸踊り　法界寺
15　御粥神事　下鴨神社、上賀茂神社など
～15　大般若飾り　高台寺
～15　JR長岡駅西口イルミネーション
15　百万遍さん手作り市　知恩寺
15　通し矢　三十三間堂
16　武射神事　上賀茂神社
20　湯立神楽　城南宮
21　初弘法 東寺
22　上賀茂神社の手作り市
22　元服式　梨木神社
25　初天神と市　北野天満宮
28　初不動（ガン封じの笹酒）狸谷山不動院
～31　都七福神めぐり　六波羅蜜寺など
イルミネーションはホテルオークラ、烏丸六角のインザルームなどに少しだけ．．．．。

■12月、another skyという音楽番組に私が２年ほどハマり続けている上原ひろみさんが出演しました。最後にスタジオでHaze（ヘイズ）という曲を生演奏。司会の今田耕司とアシスタントの長谷川潤が横で聞いていました。４分ほどの演奏の終盤で、突然長谷川潤ちゃんが号泣。上原ひろみさんのピアノに引き込まれ、急に感情が抑えられなくなったそうです。以前上原さんは、音を指から耳へ伝えるのでなく、心から心へと伝えたいのだと語ってました。震災後のチャリティーライヴでも涙する聴衆がYouTubeで見られました。

**■院長のひとりごと：twitter風■**

●ついに検察が崩れた。小沢一郎の秘書３人を非人道的な取り調べで犯罪者扱いした検事、前田と田代が調書のデタラメさを裁判で白状した。前田は「これは小沢対検察の戦いだ」と言われたが、いいかげんな証拠ばかりで無罪だと思ったと。田代は秘書が話していない内容を勝手に想像で調書に書いた。これをねつ造と言わずして何と言う？
●そのねつ造された調書で洗脳された第五検察審査会のしろうと11人が小沢起訴を決定した。この審査会の人選も最高裁事務局の暴走によるものだろう。
●最高裁と東京地検の見事なタッグプレー。過去にえん罪で泣いた人数知れず。こんな国だったんだ。
●今の日本のひとつのキーワード、東大法学部卒。小沢を陥れようとした検察幹部、佐久間と大鶴は東大法卒。最高裁判事も大部分は東大法卒。自民党に操作は及ばないと言った漆間も。警察幹部もね。
●消費税増税に邁進し、国民生活より省益の象徴、財務省幹部はこれまた勝を含めほとんど東大法卒。霞ヶ関官僚トップの事務次官は７～８割が東大法卒。消費税増税、TPP参加を叫ぶ経団連会長米倉も東大法卒。
●歴代東電会長も東大法卒が多い。原発の知識がないくせに原発のウソを垂れ流し、テレビに出続けた保安院の西山も。これら原発推進者を批判もせずウソを垂れ流し続けたマスゴミの幹部にもちらほら。
●そして、小沢排除のために策を弄し続ける悪徳弁護士仙谷由人も中退だが東大法出身。なんてこった。
●わが国文系トップの頭脳集団（といっても受験技術だけだけど）、東大法卒はまるで犯罪者育成組織？
●ついでに大王製紙の御曹司も東大法卒。
●超エリートの犯罪？　「俺たちゃ日本の頭脳、俺たちが日本を動かしている。俺たちが法律だ。俺たちが最も収入が多くなきゃおかしい。俺の言うことに反論などさせない」ってか？　でも、言っときますけど、偏差値なら東大理三の方がずっと上ですけど．．
●そうか、だから医者は嫌われ潰される訳ね．．
●小沢問題と原発で、日本の支配機構のひずみが暴露され、大きく崩れそうな気がする。いや、崩さなくてはならない。私に言わせれば、文系社会の崩壊かな？文系人間には原発の後始末など任せられない、いや、日本経済だって、今や理数に強くなければ立て直せない。東大法卒はまず自浄すべきだ。
●医者にもひどいのいるけどね。多くの国民を被爆させてる山下が福島県立医大副学長で県のアドバイザーとは、福島ひどい。佐藤知事が原発超推進だから。福島県人はモルモットです。今すぐ避難すべし。
●栃木の那須御用邸周辺も高濃度汚染。ああ、天皇一家までもが．．。野田政権は今年破滅だろう。
●福島原発４号機がヤバい。壁の一部崩壊、建屋が傾き、水漏れあり。使用済み核燃料が大量にあり、建屋が倒れたら日本中危険。目を離してはならない。